

輝け！私たちの青春

～第54回熊本県高等学校総合体育大会～



今大会で圧巻の強さを見せ、会場の視線を独占したのがフェンシング部です。団体戦において、選手たちは卓越した剣さばぎと抜群のチームワークを披露。見事、男子団体・女子団体ともに優勝を果たし、堂々のアベック制覇を達成しました。さらに勢いは止まらず、個人・種目別競技においても圧倒的な勝負強さを発揮。男女フルール、エペ種目、男子サーブルで優勝を独占し、女子サーブルでは2位という、本校の歴史に刻まれる大快挙を成し遂げました。

馬術競技では、選手と愛馬が見事な息の合った走行を披露。小障害物飛越競技において、見事優勝を飾りました。毎日丁寧な手入れと深い信頼関係が手繰り寄せた最高の成果です。全国大会においても、人馬一体となって、素晴らしい演技を披露することができました。

拳法部は、県大会でお互いの実力を試し合い、全国大会に挑みました。ハイレベルな戦いの中で、個人ベスト16という成績を修め、本校の名を全国にとどろかせました。

翔陽高校生の情熱が大花開く

翔陽新聞

第2号

発行：2026/8
広報委員会


第108回全国高等学校野球選手権熊本大会 野球部、強豪・秀岳館を相手に粘りの大激闘 ～初戦突破&延長戦までもつれる熱戦～

1回戦の鹿本商工高校戦を果敢な攻撃と堅守で制し、勢いに乗って臨んだ2回戦。対戦相手は県内有数の強豪・秀岳館高校でした。序盤から相手の強力打線に対し、ピッチャーを中心に全員で守り抜く粘り強いプレーを展開。試合は両者一步も引かない好ゲームとなり、今大会初の延長戦に突入する大熱戦となりました。惜しくもあと一步届かず敗戦となりましたが、最後まであきらめない翔陽魂を見せてくれました。



「第73回NHK杯全国高校放送コンテスト熊本県大会」において、本校のメディアクリエイト部がテレビドキュメント部門で見事第3位に入賞！丁寧な取材と工夫を凝らした動画編集が高く評価されました。全国大会への出場権を獲得しており、更なる活躍が期待されます。メディアクリエイト部の作品をご覧くださいと思います。



テレビドキュメント部門で第3位